



平成 25 年 4 月 26 日

Press Release

各 位

会 社 名 イーピーエス株式会社
代 表 者 代表取締役会長 巖 浩
(コード番号 : 4 2 8 2 東証一部)
問合わせ責任者 広報室 南 丈 裕
電 話 番 号 0 3 - 5 6 8 4 - 7 8 2 6

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 24 年 11 月 6 日付けで公表した平成 25 年 9 月期（平成 24 年 10 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日）の第 2 四半期累計期間（連結）及び通期（連結・個別）業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせします。

記

1. 連結業績予想数値の修正について

(1) 平成 25 年 9 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 24 年 10 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 19,041	百万円 2,189	百万円 2,189	百万円 1,118	円 銭 6,256 34
今回修正予想 (B)	18,237	1,741	1,638	671	3,756 88
増減額 (B - A)	△804	△448	△551	△447	—
増減率 (%)	△4.2	△20.5	△25.2	△40.0	—
(ご参考) 前年同期実績 平成24年9月期第2四半期	17,342	2,750	2,631	1,182	6,612 85
対前年増減率 (%)	5.2	△36.7	△37.7	△43.2	—

(2)平成 25 年 9 月期第 2 四半期（累計）業績予想の修正理由

第 2 四半期連結累計期間の連結売上高については、対前年増減率 5.2%増と増収となる見込みですが、当初予想に対して 4.2%減で着地する見通しです。利益面においては、営業利益は、対前年増減率 36.7%減と減益となり、当初予想に対して 20.5%減となるなど、大幅に下回る見通しとなりました。売上高および利益について、主な要因は、国内 SMO 関連事業および国内 CSO 関連事業の不振によるものです。

事業セグメント別にみると、国内 CRO 関連事業は、対前年増減率 3%増と増収を見込んでいます。また、利益についても若干ながら期初予算を上回る予定です。

国内SMO関連事業は、売上面では対前年増減率3%減の89百万円で減収となり、当初予想に対して12%減の366百万円減で着地する見通しです。利益面では、今後の開発動向、新規案件の受注に備え前倒しで増員をしたことから、売上原価が大幅に増加し、対前年増減率 84%減の302百万円で大幅な減益となる見込みです。当初予想に対しても84%減の298百万円減で大幅に減益となる見込みです。

国内CSO関連事業は、売上面では、対前年増減率9%減の290百万円で減収となり、当初予想に対して3%減の59百万円減で着地する見通しです。利益面では、収益拡大に向け営業力強化、人員の採用に注力したことから、売上原価が大幅に増加し、対前年増減率92%減の381百万円で大幅に減益となる見込みです。当初予想に対して60%減の113百万円減で着地する見通しです。

Global Research事業は、売上面では対前年増減率53%増と大幅な増収となる見込みです。

中国関連事業は、順調に伸張しており、2013年1月にグループ会社化した益通（蘇州）医療技術有限公司が中国関連事業を牽引しています。その結果、売上面は前年同期比で8倍となる見通しです。

2. 連結業績予想数値の修正について

(1) 平成 25 年 9 月期通期（平成 24 年 10 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 40,717	百万円 5,492	百万円 5,506	百万円 2,858	円 銭 7,992 05
今回修正予想（B）	38,521	4,488	4,406	2,210	6,022 61
増減額（B－A）	△2,196	△1,004	△1,100	△648	—
増減率（%）	△9.4	△13.3	△13.5	△22.7	—
（ご参考）前期実績 平成24年9月期	35,202	5,174	5,091	2,207	6,171 70
対前年増減率（%）	9.4	△13.3	△13.5	0.1	—



(注) 1株当たり当期純利益の金額は、平成25年4月1日付けにおける株式分割を考慮して算出しています。

(2) 平成25年9月期通期修正の理由

平成25年9月期通期の売上高については、対前年増減率9.4%増と増収の見込みですが、利益面では、国内SMO関連事業および国内CSO関連事業の利益が大幅に落ち込むことにより当初予想を下回る見通しです。グループ全体で、人員（リソース）の流動化を進め、労務費・経費等の削減に取り組んでいます。平成25年9月期通期の期初業績予想と乖離が生じる見通しとなり、業績予想を修正しました。

事業セグメント別にみると、国内CRO関連事業は、売上高では、対前年増減率5%増と増収となり、利益面でも増益となる見通しです。

国内SMO関連事業は、売上面では、前期並みの水準となる見通しですが、利益面では、第2四半期連結累計期間の不振の影響で通期においても大幅な減益となる見通しです。しかし減益要因の新拠点開設や渉外担当の増員は、下期の売上利益に貢献することから収益力が向上する見通しです。

国内CSO関連事業は、売上面では、前期並みの水準となる見通しです。利益面では、収益拡大に向け営業力強化、人員の採用に注力していることから、売上原価が増加し、大幅な減益となる見通しです。

国内SMO関連事業および国内CSO関連事業において、先行投資的費用が増加していますが、来期の成長に繋がる投資として寄与できるよう取り組んでいく予定です。

Global Research関連事業は、順調に推移し業績が拡大する見込みです。

中国関連事業は、引き続き益通（蘇州）医療技術有限公司が順調に伸張すると予想されることから、順調に業績が拡大することが見込まれます。

今後海外事業セグメントのGlobal Research関連事業および中国関連事業については、より一層注力し、2つの海外事業セグメントを当社グループの新たな柱にしていくための諸施策を講じていきます。

3. 個別業績予想数値の修正について

(1) 平成25年9月期通期（個別）（平成24年10月1日～平成25年9月30日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 23,170	百万円 3,931	百万円 2,431	円 銭 6,797.30
今回修正予想（B）	22,017	4,125	2,506	7,006.81
増減額（B－A）	△1,153	194	75	－



増減率（％）	△5.0	4.9	3.1	—
（ご参考）前期実績 平成24年9月期	20,752	3,751	2,244	6,276.86
対前年増減率（％）	6.1	10.0	11.7	—

（注）1株当たり当期純利益の金額は、平成25年4月1日付における株式分割を考慮して算出しています。

（2）平成25年9月期通期（個別）修正の理由

平成25年9月期通期の当社の売上高については、対前年増減率6%増と増収の見込みで、利益面でも、当初予想を上回る見通しとなったことから、業績予想を修正しました。

データマネジメント業務等は、売上高はほぼ前期並みながら利益面では若干の減益となる見通しです。モニタリング業務等は、売上高は好調に増収になる見通しで、利益面においても大幅に増益となる見通しです。医療機器開発、臨床研究等においても、売上高は好調に推移し、増収になる見通しで、利益面でも大幅に増益となる見通しです。

以上により、平成25年9月期通期の当社の売上高については、対前年増減率6%増で増収となり、利益面でも対前年増減率10%増と増益となり、好調に推移する見通しです。

尚、配当予想については、中間配当予想、期末配当予想ともに変更ありません。

（注）上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によってこれら予想数値と異なる可能性があります。

以上